令和5年度上島町当初予算
（一般会計・特別会計）

主要事業の概要

上島町マスコットキャラクター「かみりん」

本資料は以下のルールにより掲載しております。

＊事業は、款ごとに掲載しています。

事業名の後にある主な[　　]について

[新規]：2023(R5)年度当初予算から新たに始まる事業

[新規(継続)]：2022(R4)年度当初予算には計上されていないが、補正予算で計上され実施している事業

[継続]：2022(R4)年度以前の当初予算でも計上されている事業

＊金額は千円単位で掲載しています。

【総　務　費】

総務管理費　企画振興費

ふるさと事業費補助金（企画情報課）　［継続］2,600 千円

【事業期間　2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,600　【特定財源：雑入 200】

上島町の活性化のために地域住民や団体等が取り組む公共的活動費の全部又は一部を補助するものです。次のような活動に対して補助しています。

■地域活動
- ・ゴミステーションの購入
- ・アサリ復活プロジェクト

■イベント事業
- ・Love&Beat LIVE
- ・ゆげシーサイドフェスティバル
- ・弓削招待、OB サッカー大会

愛媛県立弓削高等学校魅力化プロジェクト公営塾運営事業（企画情報課）　［継続］9,154 千円

【事業期間　2017(H29)年 11 月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 244　旅費 1,126　需用費 1,286　役務費 257
委託料 5,985　使用料 99　負担金 150　公課費 7
【特定財源：過疎債 1,400　特別交付税 6,628　雑入 1,764】

上島町唯一の県立高校である「弓削高校」の魅力向上のため、平成 29 年 11 月から「公営塾」を運営しています。運営スタッフは現在「島おこし協力隊」として５名の塾講師を雇用しています。

総合学習のカリキュラム改革で「仕事づくり学」を創設し、将来上島町で活躍したいと思える生徒を育むための取り組みを進めています。

移住定住促進事業（移住定住、空き家・空き地バンク）（企画情報課）

［継続］ 15,508 千円

【事業期間　2020（R2）年4月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 53 旅費 1,238 需用費 454 役務費 39　委託料 495
使用料 27 負担金 190 補助金 13,000 公課費 12
【特定財源：県費 5,000　特別交付税 5,836】

「住みたい町」「住み続けたい町」としての上島町の魅力向上を目指し、協力隊２名による移住ポータルサイトの運営や、空き家・空き地バンクの拡充、また、空き家改修補助金に加え、空き家を活用するための不用な家財道具等の処分に対する補助、登記移転に対する補助も活用いただき、多くの空き家に灯りを戻すための取り組みを進めます。

総務管理費　公共交通運営費

今治～土生航路運航維持事業（公営事業課）　［継続］　66,000 千円

■事業費内訳：負担金 66,000　【特定財源：特別交付税 52,800】

今治～土生航路の運航維持を図るため、上島町・今治市・尾道市の３自治体で負担金を支出し運航維持を図るものです。

令和５年度の予算計上額は、令和４年１月～12 月期の欠損額に対する上島町の負担金となっています。

岩城橋架橋後の運航便数：７便/日

【民　生　費】

児童福祉費　児童福祉総務費

子ども医療助成事業 （住民課）　［継続］ 19,322 千円

【事業期間　2011(H23)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：旅費 1　需用費 72　役務費 50　委託料 595　使用料 4
扶助費 18,600【特定財源:県費 1,531　過疎債 10,500】

子育て環境の充実を目的として就学前までの医療費完全無料化（０歳から６歳）に加え、町独自の子育て支援策として、小学１年生から 18 歳になる年度末までを対象に医療費助成を行うものです。

保育料等第２子無料事業 （住民課）　［継続］ 2,307 千円

【事業期間　2016(H28)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,307　【特定財源：過疎債 1,600】

国の制度では、満３歳未満の保育料について、第３子以降無料となりますが、町独自の子育て支援策として、第２子保育料を実質無料とするため、補助金を交付するものです。

放課後児童健全育成事業 （住民課）　［継続］ 7,764 千円

【事業期間　2008(H20)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 7,544　備品購入費 220
【特定財源：国費 2,514 県費 2,514】

弓削・岩城・生名地区の児童を対象にして、放課後及び長期休暇中に児童の健全育成を目的に放課後児童クラブを開設するものです。

子どものインフルエンザ予防接種助成事業（住民課）　［継続］ 1,582 千円

【事業期間　2020（R2）4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 206 補助金 1, 376 【特定財源：過疎債 1, 100】

子育て世帯への支援施策として、保護者の経済的負担の軽減及び疾病の重症化の予防を目的に、15 歳までの子どもを対象として、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成するものです。

社会福祉費　高齢者福祉費

上島町 75 歳以上優待制度事業（健康推進課）　［継続］ 4,400 千円

【事業期間：2017（H29）年 9 月～当面継続】

■事業費内訳：使用料 4, 400 【特定財源：過疎債 3, 100】

高齢者福祉施策として、町内 75 歳以上を対象に生名フェリーの旅客運賃を無料化（優待）するものです。

第 35 回全国健康福祉祭えひめ大会
（ねんりんピック愛顔のえひめ2023）開催事業 （健康推進課）

［新規］ 16,992 千円

【事業期間：2023（R5）年】

■事業費内訳：報酬 1,076　旅費 2,684　需用費 11,151　役務費 443
委託料 744　使用料 494　補助金 400
【特定財源：県費 9,860】

第 35 回全国健康福祉祭えひめ大会は、健康長寿を実感でき、世代を超えたつながりが育まれ、愛媛県ならではの強みや特徴を生かし、いつまでも記憶に残る大会となるよう、令和５年 10 月 28（土）～31 日（火）に県内全 20 市町で競技が開催されます。

【大会の概要】
- 開 催 日　10 月 29 日（日）
- 競技種目　ウォークラリー
- 競技会場　いきなスポレク公園
- 競技内容　独特のコース図を見ながらチェックポイントを回りゴールを目指し、「課題」と「時間」の合計得点を競う野外レクリエーションゲームです。

ねんりんピックかながわ 2022（座間市）ウォークラリー競技スタートの様子

【衛 生 費】

保健衛生費　保健衛生総務費

脱炭素事業（住民課）　**［新規］15,371 千円**

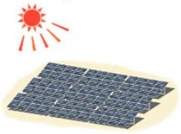
【事業期間　2023（R4）年 4 月～当面継続】

■事業費内訳：旅費 50　需用費 320　委託料 11,201　補助金 1,000
負担金 2,800
【特定財源：国費 8,400　県費 500　特別交付税 1,585】

2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて、環境負荷の少ないエネルギー利用を促進し、温室効果ガス排出削減を目指すため、本町では脱炭素事業として、以下の取組を行います。

（1）電気自動車購入費補助金
温室効果ガス排出削減を促進するため、電気自動車を購入する者に対し、必要経費の一部を補助するものです。（100 千円/1 台）

（2）公共施設等への太陽光発電設備等導入調査業務
公共施設等へ太陽光発電設備など導入を検討していく上で、設置可能施設の選定、発電電力量の推計、設備概略検討等を行うものです。



（3）地域活性化起業人制度
企業等からの社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かすことで、上島町の課題を洗い出し、地域の特性を生かした脱炭素社会に向けた取組を実施するものです。

事　業　名	事業費	内　訳			
		国費	県費	町費	その他
電気自動車購入費補助金	1,000		500	500	
公共施設等への太陽光発電設備等導入調査業務	11,201	8,400		2,801	
地域活性化起業人制度	3,170			1,585	1,585

保健衛生費　予防費

予防接種事業 （健康推進課） ［継続］ 16,203 千円

【事業期間　2004(H16)年４月～※当面継続】

■事業費内訳：報酬 88　旅費 10　需用費 63　役務費 368
委託料 15,488　使用料 12　補助金 174

感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図ることを目的に実施するものです。

検診事業 （健康推進課） ［継続］ 22,784 千円

【事業期間　2004(H16)年４月～※当面継続】

■事業費内訳：旅費 24　需用費 357　役務費 669　委託料 21,161
使用料 423　補助金 150
【特定財源：個人負担金 5,450】

検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、健康保持及び増進を図ることを目的に実施するものです。

また、集団検診に加えて個別検診も実施し、受診率の向上を図っています。

【農林水産業費】

農業費　農業振興費

有害鳥獣総合捕獲事業 （農林水産課）　［継続］ 4,100 千円

【事業期間　2009(H21)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 4,100【特定財源：県費 1,925　特別交付税 1,740】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・カラスの捕獲許可者の捕獲に対して、定額の買上金を支払うものです。

鳥獣被害防止総合対策事業 （農林水産課）　［継続］ 2,270 千円

（鳥獣被害緊急捕獲活動支援事業）　【事業期間　2009(H21)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,270　【特定財源：県費 2,270】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・タヌキ・カラスの捕獲許可者の捕獲に係る買上金の上乗せ部分を補助するものです。

捕獲隊育成事業 （農林水産課）　［継続］ 2,993 千円

【事業期間　2008(H20)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,993　【特定財源：県費 250　特別交付税 2,194】

狩猟者が高齢化で減少傾向にある中、有害鳥獣捕獲を効果的に進めるため、狩猟免許の取得及び更新等、捕獲隊の組織化、捕獲技術の向上に必要な経費に補助するものです。

農業次世代人材投資事業 （農林水産課） ［継続］ 4,950 千円

【事業期間　2012(H24)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 4,950　【特定財源：県費 4,950】

新規就農者に対し、一人当たり年間 150 万円、最長５年間にわたり就農給付金を支給する給付事業と経営開始資金として、最大 1,000 万円（公庫から無利子融資）の償還金を国と地方が支援する事業です。

農林漁業インターン事業補助金 （農林水産課） ［継続］ 2,400 千円

【事業期間　2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 2,400

新たな農林漁業の担い手の確保のため、経営に必要な技術習得を支援するもので、月 10 万円を支給します。最長２年間で、おおむね 50 歳以下が対象者となります。

未来型果樹産地強化支援事業 （農林水産課） ［継続］ 6,990 千円

【事業期間　2022(R4)年 4 月～2024(R6)年 3 月】

■事業費内訳：補助金 6,990【特定財源：県費 4,660】

愛媛県の新たな果樹農業振興計画の基本理念「未来型果樹園の創造とブランド果実の安定供給による儲かる果樹農業の確立」のもと、生産基盤強化、商品力の向上等を推進し、未来型果樹園を核とした産地の強化を図るもので、高品質・高収量のために必要なハウス、かん水施設の整備を行うものです。

林業費　林業振興費

愛媛県植樹祭事業 （農林水産課）　　［新規］ 2,694 千円

【事業期間　2023(R5)年４月～2024(R6)年３月】

■事業費内訳：報償費 66　需用費 1,589　役務費 30　委託料 735
使用料 40　原材料費 53　補助金 181【特定財源:雑入 2,000】

愛媛県植樹祭は、森林及び緑に対する親しみや理解を深めていくことを目的に、昭和 45 年から県内各市町が持ち回りで毎年開催しています。

令和５年度は「愛媛から　未来へ緑を　つないでく」をテーマに、上島町で開催されます。

【植樹祭の概要】

・開 催 日　５月 13 日（土）
・内　　容　式典、記念植樹、森林・緑化関係展示
・開催場所　式典・展示：岩城開発総合センター
　　　　　　記 念 植 樹：岩城幸峠

水産業費　水産業振興費

水産環境整備事業 （農林水産課）　　［継続］ 121,000 千円

【事業期間　2018(H30)年４月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 121,000
【特定財源:県費 83,100 公共事業等債 33,900】

海洋・沿岸域における水産資源の増大と豊かな生態系の維持回復を図ることを目的に魚礁の設置、増殖礁の造成を行うものです。

水産業費　漁港建設費

岩城漁港･篠塚漁港･弓削漁港機能保全事業（農林水産課）
（水産物供給基盤機能保全事業）　[継続]　50,000 千円

【事業期間　2012(H24)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 25,000 工事請負費 25,000
【特定財源：県費 34,350 過疎債 15,600】

地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、漁港関連施設の整備等を行うものです。

海岸メンテナンス事業　（農林水産課）
（旧海岸保全施設整備事業）　[継続]　94,115 千円

【事業期間　2022(R4)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 94,115
【特定財源：国費 50,638 県費 11,968 過疎債 31,500】

高潮、津波、波浪などによる被害から海岸を防護し、背後地の安全と財産の確保に資するため、海岸保全施設の整備等を行うものです。

【商　工　費】

商工費　商工振興費

上島町新規出店者店舗改修事業（観光戦略課）　　　［継続］ 1,000 千円

【事業期間　2018(H30)年４月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金　1,000

令和３年度に岩城橋が完成し、ゆめしま海道全線が開通したことにより、多くの観光客動員が予想される中で、商業振興を目的として空き店舗の利活用等を支援するものです。

商工費　観光費

ゆめしま海道サイクリング推進事業（観光戦略課）　　　［継続］ 5,005 千円

【事業期間　2019(H31)年４月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 5,005
【特定財源：国費 2,502　過疎債　1,800】

令和３年度岩城橋完成によるゆめしま海道全線開通により、ゆめしま海道及び上島町の魅力向上とサイクリスト誘客を図るための事業を実施するものです。

・サイクリング×滞在型観光の情報発信
・サイクリングガイド養成講習

サイクルフリー事業 （観光戦略課） ［継続］ 3,543 千円

【事業期間　2012(H24)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：需用費 143 役務費 3,400 【特定財源：過疎債 2,500】

しまなみ海道は「サイクリストの聖地」として国内外から注目されており、上島町の「ゆめしま海道」に訪れるサイクリストも年々増加し、岩城橋完成により、ゆめしま海道が全通した今、さらに多くのサイクリストを上島町に呼び込むため、上島町と本土・四国を結ぶ航路を利用する町外サイクリストの自転車料金を無料化としています。

（過去の利用台数）

・H26.4～H27.3　5,136 台
・H27.4～H28.3　7,766 台
・H28.4～H29.3　9,400 台
・H29.4～H30.3　10,310 台
・H30.4～R 1.3　10,247 台
・R 1.4～R 2.3　12,186 台
・R 2.4～R 3.3　8,107 台
・R 3.4～R 4.3　7,822 台
★R4 年度見込み　17,000 台

【土　木　費】

土木管理費　土木総務費

廃屋解体撤去事業（社会資本整備総合交付金事業）（建設課）

［継続］　12,800 千円

【事業期間　2013（H25）年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 12,800
【特定財源：国費 6,400　県費 3,200　特別交付税 1,600】

特定老朽危険空家等の廃屋解体工事費の補助をするものです。

最大 160 万円を補助し、廃屋対策を実施します。
（補助対象額：最大 200 万円の 8/10）
1,600 千円×8 戸＝12,800 千円

木造住宅耐震事業（社会資本整備総合交付金事業）（建設課）

［継続］　6,282 千円

【事業期間　2006（H18）年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 280 補助金 6,002【特定財源：国費 3,125 県費 1,198】
木造住宅の耐震診断・設計・工事・施工監理費等の補助をするものです。

事業名	事業戸数	事業費			
			国費	県費	町費
耐震診断（派遣）	5 戸	280	139	60	81
耐震診断（補助）	1 戸	40	10	―	30
耐震設計	2 戸	200	―	―	200
耐震工事施工監理	2 戸	40	―	―	40
耐震改修工事	1 戸	1,020	500	250	270
段階的耐震改修工事	1 戸	500	250	―	250
耐震改修シェルター	1 戸	400	200	―	200
瓦屋根改修	1 戸	552	276	138	138
ブロック塀安全対策	10 戸	3,000	1,500	750	750
アスベスト	1 戸	250	250	―	―

道路橋りょう費　道路維持費

町道維持管理事業（建設課）

［継続］ 31,087 千円

【事業期間　2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 31,087
　【特定財源：緊急自然災害防止対策債 4,800】

　町の管理する町道等の補修・改良工事を実施するものです。

（佐島地区）佐島地区水路改修工事

道路橋りょう費　道路新設改良費

町道舗装補修事業（防災・安全交付金事業）（建設課）

［継続］ 13,000 千円

【事業期間　2014(H26)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 13,000
　【特定財源：国費 9,100　辺地債 3,900】

　町内既存道路の舗装補修を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。

（弓削地区）町道狩尾線

町道法面・構造物等対策事業（防災・安全交付金事業）（建設課）

［継続］ 17,000 千円

【事業期間　2015(H27)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 17,000
　【特定財源：国費 11,900　辺地債 5,100】

　町内既存道路の法面対策を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し、大規模災害に備えるものです。

（岩城地区）町道西部越窓線

地方創生道整備事業（地方創生道整備推進交付金事業）（建設課）

［継続］ 44,000 千円

【事業期間　2022(R4)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳:工事請負費 44,000　【特定財源:国費 22,000 辺地債 22,000】

町道と林道を一体的に整備することにより、観光交流拠点・景観スポットへのアクセス向上、大規模災害に備えた代替ルートの確保を図り、交流人口の拡大及び滞在時間の延長、観光消費額の増加等を目指すものです。

（弓削地区）町道東風浜線

河川費　砂防費

がけ崩れ防災対策事業 （建設課）

［継続］ 62,800 千円

【事業期間　2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 62,800
【特定財源：県費 33,540　緊急自然災害防止対策債 29,100】

がけ崩れの恐れがある住家を守るための対策工事を実施するものです。

浜地区がけ崩れ防災対策箇所

港湾費　港湾建設費

海岸メンテナンス事業（建設課）

［継続］ 70,000 千円

【事業期間　2021(R3)年 4 月～2026（R8）年 3 月】

■事業費内訳：工事請負費 70,000
【特定財源：国費 38,500　過疎債 31,500】

国の交付金を受け、港湾・海岸施設長寿命化計画に基づいて改修を行い、港湾・海岸施設の延命化を図るものです。

●事業費内訳
長江港　50,000 千円（国費 27,500　過疎債 22,500）
立石港　20,000 千円（国費 11,000　過疎債　9,000）

【消防費】

消防費　非常備消防施設費

消防ポンプ自動車購入事業（消防防災課）　　　　［新規］ 31,946 千円

【事業期間：2023(R5)年４月～2024 年（R6）２月】

■事業費内訳：備品購入費 31,946 千円
【特定財源：緊急防災・減災事業債 31,900 千円】

消防ポンプ自動車は、配備から 25 年以上経過したものを対象に、更新を計画しており、岩城方面隊第３分団の消防ポンプ自動車を更新するものです。

消防ポンプ自動車

【教　育　費】

教育総務費　事務局費

魚島離島留学事業 （教育課）　［新規（継続）］ 8,474 千円

【事業期間　2022(R4)年 4 月～当面継続】

■事業費内訳：旅費 3　役務費 16　補助金　8, 455
【特定財源：特別交付税 4, 107】

魚島特有の自然環境や ICT 教育、少人数教育などを生かした豊かな学びや地域における漁業体験等に興味のある町外の方を対象に、上島町魚島の小・中学校に入学または転校を希望する児童生徒に対し、寄宿舎等を提供し、心身ともに健康な児童・生徒の育成及び学校や地域の活性化を図ることを目的としています。

・実施主体　上島町教育委員会
・運　　営　魚島離島留学推進連絡協議会（各地区代表、学校関係者、教委、計 16 名）
・留 学 生　5 名（女子 3 名、男子 2 名）
・留学期間　令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日までの 1 年間
　　　　　　ただし、継続を希望する場合は期間を延長することができる。
・寄 宿 舎　さざなみ寮 A 棟　木造 2 階建て　魚島一番耕地 253－1
　　　　　　女子 3 名入寮予定
　　　　　　寮室 2 部屋、管理・宿直室、寮生食事室、寮生共有室、台所、
　　　　　　浴室、トイレ 2 箇所、洗面等
　　　　　　さざなみ寮 B 棟　木造 2 階建て　魚島一番耕地 251－2
　　　　　　男子 2 名入寮予定
　　　　　　寮室 2 部屋、管理・宿直室、台所、浴室、トイレ、洗面等
　　　　　　さざなみ寮管理運営スタッフ
　　　　　　・ハウスマスター（協力隊 2 名）
　　　　　　・宿直員 A 棟 5 名
　　　　　　・宿直員 B 棟 3 名
　　　　　　・調理員 7 名

教育総務費　高等教育振興費

弓削高等学校学生寮整備事業（教育課）　［継続］609,360 千円

【事業期間　2022（R4）年 4 月～2024（R6）年 3 月】

■事業費内訳：役務費 250　委託料 4,700　工事請負費 594,710
備品購入費 9,700

【特定財源：国費 294,000　県費 8,000　合併特例債 291,700】

【事業の目的】

上島町唯一の県立高等学校である弓削高等学校の存続を図るため、現在、高校と町が協働し、高校魅力化に取り組むと共に、全国募集による町外留学生の確保に努めており、その留学生が安心して島での高校生活を送れるよう学生寮を整備するものです。

【施設概要】

◎住所　弓削下弓削 121 番地
◎構造　木造 2 階建て
◎面積　約 980 ㎡（1 階約 555 ㎡、2 階約 425 ㎡）
◎寮室　30 部屋（1 人部屋 6 畳）
　1 階…12 部屋　2 階…18 部屋
◎部屋　食堂、学習室、談話室、厨房（検収室・食品庫・休憩室含む）、管理人室、宿直室、談話コーナー、洗面、浴室、脱衣室、洗濯室、トイレ、倉庫など

【整備スケジュール】

令和 4 年度：弓削中央公民館解体工事、学生寮基本・実施設計
令和 5 年度：学生寮整備工事（R5.6 月～R6.2 月）
　条例・規則等の整備及び寮の管理・運営体制の構築
　備品搬入・スタッフ研修等の運用準備（R6.3 月）
令和 6 年度：運営開始（4 月 1 日～入寮受入れ）

弓削高等学校振興対策事業 （教育課）　　　　［継続］ 9,980 千円

【事業期間　2013(H25)年４月～当面継続】

■事業費内訳：補助金 9,980
【特定財源：国費 1,242 過疎債 4,600 特別交付税 994】

弓削高等学校の振興を目的として、生徒の通学費(船舶定期券)に係る補助や入学祝い金に対する補助を行うものです。

令和３年度からは全国募集に伴う、下宿生に対する補助も開始しています。

埋蔵文化財調査事業 （教育課）　［継続］ 7,524 千円

【事業期間　2013(H25)年4月～2025(R7)年3月】

■事業費内訳：報酬 3,509　職員手当 244　共済費 275　報償費 153
旅費 196　需用費 1,733　役務費 133　委託料 812
使用料 469
【特定財源：国費 2,325】

町内の遺跡の保存活用及び重要遺跡の国史跡指定を目標として事業を実施するものです。

・宮ノ浦遺跡発掘調査
単独（史跡弓削島荘遺跡とは別）での国史跡指定を目指します。

・弓削島荘遺跡発掘調査
史跡の追加指定を目指して、塩田跡、城館跡等の追加調査を行います。

※弓削島荘遺跡（大田林の塩浜、中世寺社等、計７遺跡で構成）については、令和３年10月11日に国史跡に指定されました。

史跡弓削島荘遺跡保存活用計画策定事業 （教育課）　［継続］ 5,549 千円

【事業期間　2022(R4)年6月～2024(R6)年3月】

■事業費内訳：報償費 364　旅費 146　需用費 994　役務費 85
委託料 3,960
【特定財源：国費 1,650】

国史跡に指定された弓削島荘遺跡を適切に保存活用するために、史跡弓削島荘遺跡保存活用計画を策定するものです。

公共下水道･農業集落排水･浄化槽　事業会計

下水道事業施設台帳 GIS システム構築業務 （公営事業課）

［新規］ 6,540 千円

【事業期間 2023（R5）年 4 月～2024(R6)年 3 月】

■事業費内訳：委託料　6,540 千円
（公共下水道：5,750 千円　農業集落排水：504 千円　浄化槽：286 千円）
【特定財源：国費　2,000 千円（公共下水道のみ)】

施設台帳 GIS（地理情報）システムを構築し、管路や処理場の情報をデータベース化することで、業務の効率化を図ります。

完成イメージ図

公共下水道事業会計

【公共下水道事業費】

公共下水道事業費　公共下水道建設費

弓削浄化センター長寿命化事業 （防災･安全交付金事業）

（公営事業課） ［新規］ 7,130 千円

【事業期間 2023（R5）年 4 月～2026(R8)年 3 月】

■事業費内訳：委託料　7,130 千円
【特定財源：国費 3,000　辺地債・下水道事業債 4,000】

ストックマネジメント計画に基づき、老朽化が見られた設備の長寿命化を図ります。

（事業内容）
・弓削浄化センター実施設計